

---

# 子守唄

縁

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

子守唄

### 【Nコード】

N5997A

### 【作者名】

縁

### 【あらすじ】

夢を喰う想像上の動物“猯”の少女と少年の、子守唄に関する物語。

## プロローグ

彷徨う私を拾ってくれた、主。私は主に生涯の忠誠を誓った。

その日から、忠誠心と引き換えに少女は涙を失った。

「暗闇で楽しげに歌え 夢など持つな 持たれば忘れ 主の元から  
消え去りよ」

真夜中に少女は歌う。屋根の上で、笑いながら。少女の髪は、ま  
るで夜の闇みたいなの、黒。

「君のためなら 鎧にもなるよ 君が願うなら 私が叶えよう 叶  
わぬ願いなら 星に願おう」

歌は続く。彼女が歌うと、闇が満ちていく。

「んー……」

少女は闇をかぶったまま、気持ち良さそうに背伸びをした。

そして、とんつ、と後ろに飛んだ。なんて、闇の似合う少女なのだ  
ろうか。

「！」

どさつと木の上に仰向けのまま着地した。彼女はそのまま体勢を整え、寝転がったままでいた。

「……………ん」

少女は此方に気づいたようだ。

「き、君は……………」

「……………」

少女は無言のまま、闇に消え去った。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5997a/>

---

子守唄

2011年1月12日03時56分発行